資料２

高蔵寺リ･ニュータウン計画の一部改定方針について

平成30年度第１回
春日井市高蔵寺リ･ニュータウン推進会議を踏まえて

春日井市
kasugai City

■目標

現計画の記載は変更しない

- 計画策定から３年が過ぎようとしている段階であり、現在の目標達成に向けて努力を怠らないために目標値を維持します。
- 春日井市まち・ひと・しごと創生 総合戦略の重要業績評価指標（KPI）では人口減少を前提に設定されており、二元的な評価によって「リ・ニュータウン」を推進します。

項目	基準値 平成27年	目標値 平成37年	平成30年
人口	45,217人	48,000人	42,958人 （10月）
子育て世帯（18歳未満の子どもがいる世帯）の割合（%）	19.7%	25%	18.44% （4月）

【委員意見】

- 現在の計画では達成が非常に困難な目標が設定されている
- 実績を上げて検証できるよう目標値の下方修正を検討すること
- 計画途中で目標に達している目標の上方修正を検討すること
- 目標達成に向けて努力を怠らないために現在の目標を維持する

参考

春日井市まち･ひと･しごと創生 総合戦略

施策１　魅力ある住環境の整備

1高蔵寺ニュータウンの創生

計画的に整備されたニュータウンの成熟した資産（ストック）を活かしつつ、更新（リノベーション）を重ねながら、新たな若い世代への居住の魅力と全ての住民への安らぎを提供し続けることを目指します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
高蔵寺ニュータウンの人口※	45,217人 （平成27年3月31日）	45,000人 （平成32年3月31日）

※住民基本台帳人口（高蔵寺町北の一部、白山町の一部を含む）

【委員意見】

- 先行プロジェクトに事業を追加する場合、考え方を整理すること

■先行プロジェクトの考え方

現計画の記載は変更しない

- 先行プロジェクトは具体的な整備を目指し、計画策定から２年以内に、具体的な事業の検討等に「着手」するものと解しています。
- 自動運転等の先進技術を導入した検討は具体的な規模、エリア、基盤整備まで言及できないため、先行プロジェクトへは位置付けません。

■自動運転等の先進技術による快適なまちづくり「高蔵寺ニューモビリティタウン」の推進

既存プロジェクトや施策に加筆する

- 既存プロジェクトや施策である「交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークの構築」や「身近な買い物環境の整備と多様な移動手段の確保」において加筆することにより推進します。

【委員意見】

- 先行プロジェクトに位置付ける場合、具体化した際に活用する規模とエリアを明確にすること
- 実証実験だけであれば展開プロジェクトに位置付けること
- 具体的な整備を早期に実施するのであれば先行プロジェクトに位置付けること
- 実現見込みのある形で計画に位置付けること
- ＵＲ団地内の遊歩道も含めてモビリティ計画を検討する

■旧西藤山台小学校施設の複合拠点としての整備

先行プロジェクトに位置付ける

- 旧西藤山台小学校施設を、民間活力により生活利便施設を整備します。

【委員意見】

- 特になし

パブリックコメントの実施について

市民意見公募

春日井市
kasugai City

意見公募スケジュール

意見公募開始

<11月１日>

(木)

意見公募終了

<11月30日>

(金)

最終案作成

<12月>

第３回推進会議

<平成31年1月>

結果の公表